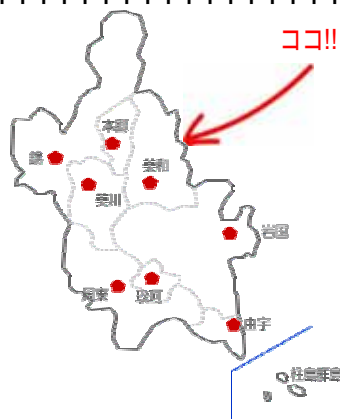




“IJU応援団だより”では、IJU応援団のみなさんを個別に掲載しています。

今回は、^{ほくもんちく}北門地区^{すいしんいんかい}づくり推進委員会です！！

+++++



ココ!!
美和町北門地域ってどんなところ??

美和町の北門地区は、人口185人、世帯数76戸で美和町の東部に位置し、広島県との県境を流れる小瀬川に接する自然豊かな地域です。周辺に弥栄キャンプ場や蛇喰磐があり、特に夏季には、多くの人が訪れ賑わっています。

また、山代神楽を伝承する“釜ヶ原神楽団”があり、神楽を通じて、地域内の世代間交流や幅広い地域間交流が図られています。

+++++

～ 北門地区づくり推進委員会からのメッセージです ～

万葉の昔から、私たち日本人は秋の夜長を奏でる虫の音を風流に楽しむ、世界でも類を見ない感受性豊かな人間だそうです。

当地区も、最近までは蝉しぐれでにぎやかでしたが、秋の気配が近づくにつれ、夜にはそこかしこから虫の音色が聞こえてきます。人が住むには文化的な生活や便利さを堪えれば本当に良いところです。しかし、現状では中山間地区特有の少子高齢化がすすみ、独居老人家庭や空き家も増えて、巷でよくささやかれる限界集落になりつつあります。

そんな中、当地区では、平成13年の小学校統合の際に跡地利用で竣工された『北門ふるさと交流館』を、生涯学習ならびに神楽等の伝統文化継承の拠点として活用しています。子どもも少ない最近では、近隣の町からも参加をしてもらっています。毎年8月のお盆には、納涼盆踊大会をお寺境内にて開催し、帰省客などにふるさとの良さを再確認してもらっています。

また、夏休みなどは、交流館を地区外の多くの人に貸出しており、神楽などを通じ交流を図っています。

これからも肩を張らず地道にIJU応援団としてやっていきたいと思っています。

～ 北門地区へUターンされた中島信夫さんをご紹介します ～

中島さんは13年前に広島県から奥さんと娘さんを伴って当地区にUターンして来られました。以来、PTA活動や地区の催事ならびに色々な役目をこなして地区に溶け込んでおられます。

現在では地区の一員として大いに頑張っているらしいです。

新規登録された応援団とUターン体験者を紹介します！！



北門ふるさと交流館



『農家民宿「かじ屋」(周東町瀬越)』



自然の美しさに触れて
のんびり過ごしてくだ
さい。

豊島さんご夫妻
周東町瀬越

地域の人たちと交流を
積極的にし、知り合いを
増やしてください。



隅さんご夫妻
岩国市本郷町本郷在住
平成 13 年滋賀県からUターン

山口県の新たな支援施策についてお知らせします！

1 【やまぐちお試し暮らし制度】がスタート

山口県における体験居住を希望するUターン意向者に対して、一時居住用の賃貸住宅を提供し、その間に相談対応、現地案内などのきめ細やかなサポートを行う制度です。

2 【やまぐちセカンドライフプランアドバイザー制度】の開始

Uターン後の生活設計、Uターンに伴う費用、所有資産の管理・処分に関することについて、金融機関(山口銀行東京支店、大阪支店)によるアドバイザー業務が開始されました。

3 【やまぐちUターン応援ポケットブック】の発行・配布

関係機関の相談窓口や具体的な支援施策などの最新情報を一冊にまとめた小冊子が発行されました。

4 【やまぐちセカンドライフセミナー】が開催

山口県出身者の団塊の世代をはじめとしたUターン希望者を対象に、山口県でのセカンドライフに関心を持っていただくとともに、Uターンに関する相談に応じるため、セミナー及び相談会を開催します。生活設計などのより具体的な内容や、参加型のセミナーです。

大阪：平成 20 年 11 月 1 日(土) 13:00～17:00(新梅田研修センター)

東京：平成 20 年 11 月 22 日(土) 13:30～17:30(AP西新宿)

みなさんの周りで山口県へUターンを検討していらっしゃる方に、夢を実現していただくために是非セミナーの参加をお勧めください。

やまぐちセカンドライフセミナーには、岩国市も参加します。

～相談員ぶらり日記～

向井さんの自然薯農園を訪ねてきました

向井さんは、周東町三瀬川で自然薯栽培を中心とした農業に取り組む県の認定就農者です。

ようやく涼しくなってきた秋分の頃、小さな花が咲きほこっていた自然薯畑には、ツルからムカゴ(小さな芋のような実)がたくさんぶら下がっていました。

支柱を立てて設置されたネットに這うツルの配置直しや、草刈りをしながら淳さんと信子さんは収穫ののを待っています。



編集後記

貴重な体験や知識を惜しみなく教えていただき感謝しています。みなさんありがとうございます。

次回発行予定は 12 月です。お楽しみに(石高)